

プレスリリース 2010年第2四半期の事業活動と業績

本書面は、2010年8月4日にパリにて作成、配布されたプレスリリースの日本語版です。

2010年8月4日

2010年第2四半期決算：不安定な環境下での良好な決算

- グループ業務粗利益：前年同期比 12.9%増*
- 経費率：60.9%
- グループ当期純利益：10億8,000万ユーロ
- グループ ROE：10.9%

2010年上半期決算：グループの業績回復を確認

- グループ業務粗利益：前年同期比 22.0%増*
- 改善したリスク引当金比率：89bp**（前年上半期：105 bp**）
- 上半期のグループ当期純利益：21億5,000万ユーロ
 - 1株当たり利益：2.75ユーロ⁽¹⁾
- 堅固な資本基盤を確認
 - バーゼルII基準のTier 1比率：10.7%⁽²⁾（コアTier 1比率：8.5%⁽²⁾）

*グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース。グループおよび「プライベートバンキング、グローバルインベストメント・マネジメント&サービス」部門に関しては、「グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース」とは、アムンディの設立に伴う「アセット・マネジメント」事業の控除を意味する。

** 訴訟問題およびレガシー資産（不良資産）の控除後

(1) 超劣後債（1億5,600万ユーロ）と永久劣後債（1,200万ユーロ）の保有者に支払われる金利控除後

(2) フロア効果（フロア水準に関する追加必要資本）控除後

PRESS RELATIONS
SOCIETE GENERALE
Laetitia MAUREL
+33 (0)1 42 13 88 68

Astrid BRUNINI
+33 (0)1 42 13 68 71

Hélène MAZIER
+33 (0)1 58 98 72 74
Laura SCHALK
+33 (0)1 42 14 52 86

P.A +33(0)1 42 14 67 02
Fax +33(0)1 42 14 28 98

SOCIETE GENERALE
COMM/PRS
75886 PARIS CEDEX 18
www.societegenerale.com

A French corporation with share capital of
EUR 933,027,039
552 120 222 RCS PARIS

2010年8月3日に開催されたソシエテ ジェネラルの取締役会において、グループの2010年上半期および第2四半期の決算が承認された。グループの2010年第2四半期の純利益は10億8,000万ユーロ（上半期：21億5,000万ユーロ）となり、ソシエテ ジェネラルは業績回復を確認した。

当グループは、

- ・ フランス国内市場で業務力を発揮し、国際リテール バンキング事業の多角化の恩恵を受け、
- ・ 専門金融¹事業、並びにプライベート バンキング、グローバル インベストメント マネジメント& サービス部門の利益は引き続き穏やかに回復し、
- ・ 市場での事業活動の回復力および、コーポレート&インベストメント バンキングの資金調達の機会提供の業務がさらに実証された。

当グループの会長兼 CEO であるフレデリック・ウデアは次のようにコメントした。「2010年上半期は難しい市場環境にもかかわらず、リテール バンキング事業は優れた実績となり、コーポレート&インベストメント バンキングの業績は好調に寄与し、当グループの新たな勢いを実証している。本日の決算発表では、ソシエテ ジェネラルの回復を確認する一方、6月15日に市場に公表した改革計画はすでに進行中である。具体的には、初のポートフォリオ アービトラージを行い、情報システム共用化のプロジェクトも立ち上げる。マクロ経済環境が安定しつつあるなか、私は当グループが“アンビション 2015”（Ambition 2015）計画の目標を達成できると、これまで以上に確信している。」

2009年末に始まった景気回復は強さを増しているが、地域により回復の強さは様々なため、経済は依然として脆弱である。特に欧州では、引き続き穏やかな成長が見込まれているものの、ギリシャ危機が継続中であり、最も脆弱な欧州諸国やユーロ圏全体のソブリン債に関連した相当な不信感は、金融市場やインターバンク市場にも広がった。

欧州の銀行システムの信頼回復のために、欧州規制当局は欧州の91の銀行に対するストレステストの結果とソブリン債の保有状況を7月23日に発表した。この透明性の高いテストにより、大多数の欧州の銀行の金融状況の堅実性が確認された。その中にはフランスの主要4銀行も含まれるが、最近の危機の最中であっても、これら4行の底堅さはすでに実証されていた。特にソシエテ ジェネラルの事業ポートフォリオが良質であることは、2011年末のストレステスト時での推定 Tier 1 比率 10%によって証明されている。さらには、新銀行規制基準「バーゼル III」に関する最初の反応がもたらされたが、自己資本の最終的な基準等の重要な要因が判明するのは年末近くになりそうである。

1. グループ連結決算

単位：百万ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期	増減	2009年 上半期	2010年 上半期	増減
業務粗利益	5,716	6,679	+16.8%	10,629	13,260	+24.8%
比較可能ベース*			+12.9%			+22.0%
営業費用	-4,107	-4,065	-1.0%	-7,884	-8,066	+2.3%
比較可能ベース*			-3.9%			+0.0%
営業総利益	1,609	2,614	+62.5%	2,745	5,194	+89.2%
比較可能ベース*			+54.0%			+84.0%
引当金	-1,075	-1,010	-6.0%	-2,429	-2,142	-11.8%
営業利益	534	1,604	X3.0	316	3,052	X9.7
比較可能ベース*			X2.8			X9.3
当期純利益	309	1,084	X3.5	31	2,147	NM

	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期		2009年 上半期	2010年 上半期	
グループ税引き後 ROE	2.9%	10.9%		NM	11.0%	
主力事業部門税引き後 ROE	22.4%	16.1%		13.0%	16.7%	

業務粗利益

ソシエテ ジェネラルの主力事業部門は 2010 年第 2 四半期に全般的に良好な業績であり、特にリテールバンキング（フランス国内と地中海沿岸地域）とストラクチャード・ファイナンス業務が依然として好調で支えとなった。業務粗利益は 64 億ユーロ（上半期：130 億ユーロ）となった。フランス国内ネットワーク部門は業務の勢いが増していることが実証され、業務粗利益は前年同期比 5.7%増¹ の 19 億ユーロ（上半期：前年同期比 6.3%¹ 増の 38 億ユーロ）となった。この増加により、年初に発表された通期粗利益の 3%¹ 程度の成長目標を確かにすることができた。国際リテールバンキング部門は潜在成長性がある複数地域の事業で利益を得て、業務粗利益は前年同期比 4.3%増（上半期：前年同期比 2.8%）となり、なかでもロシアで回復の兆候を初めて確認した。専門金融&保険部門および、プライベートバンキング、グローバルインベストメントマネジメント&サービス部門は引き続き、目標とする営業インフラの拡大を追求し、第 2 四半期の業務粗利益は各々 9 億ユーロ、6 億ユーロ（上半期：各々 18 億ユーロと 11 億ユーロ）となった。コーポレート&インベストメントバンキング部門の業績は、第 2 四半期に、特に株式デリバティブ市場で大きく悪化した影響を受けた。結果的に、第 2 四半期の同部門の業務粗利益は 17 億ユーロとなった。このような状況下、ソシエテ ジェネラルは市場リスクを減らす慎重な戦略を維持した。

最後に、コーポレートセンター部門の業務粗利益は 2 億 3,900 万ユーロとなり、そこにはソシエテ ジェネラルの金融債務の再評価による会計効果（2 億 5,400 万ユーロのプラス）も含まれる。

営業費用

当グループの 2010 年第 2 四半期の営業費用は前年同期比で 3.9%*減少し（上半期：前年同期比と同様）、41 億ユーロ（上半期：81 億ユーロ）となった。厳格な費用管理と業務運営改善の戦略の成果がでた。

ソシエテ ジェネラルの 2010 年第 2 四半期の経費率は 60.9%（前年同期：71.9%）となり、上半期でも同程度（同：74.2%）となった。コーポレートセンター部門で計上した純粋な会計効果分（具体的にグループ

¹ PEL/CEL 口座に係る引当金変動の控除後

のクレジットリスクと、融資や売掛金のヘッジに使うクレジットデリバティブ商品にリンクした債務の再評価)を修正すると、2010年上半期の経費率(62.5%)は前年上半期に対して2ポイント改善した。

営業利益

当グループの第2四半期の営業総利益は前年同期を54.0%*も上回る26億ユーロとなり、主要事業部門は25億ユーロ貢献した。営業総利益は、コーポレート&インベストメントバンキング部門の環境がより好調であった第1四半期と比較しても1.3%増加した。

上半期の営業総利益も同様に良好で、前年上半期に対して84.0%*増の52億ユーロとなった。

当グループのリスク引当金比率(レガシー資産「不良資産」を除く)は前四半期を若干下回った(第2四半期の87bp対第1四半期の91bp)。第1四半期にみられた改善の最初の兆候は、第2四半期になって追認された。この傾向は継続中であり、下半期にはリスク引当金の中程度の低下という結果が予想される。

- ・ フランス国内ネットワーク部門の純リスク引当金は2億1,600万ユーロ(52bp)となり、中小の法人顧客向けが依然として高水準である。個人顧客の損失率は依然として抑えられている。
- ・ 国際リテールバンキング部門のリスク引当金比率は、特にギリシャに対する一般の引当金1億100万ユーロが含まれていた第1四半期(225bp)に対し、第2四半期(192bp)には概ね低下した。第2四半期のギリシャ向けリスク引当金は、若干減ったにせよ、依然として高水準となった。ルーマニアに対するリスク引当金の増加は、主に同国の経済展望を考慮した一般の引当金2,100万ユーロによるものであるが、チェコ共和国と、程度は少ないがロシアの引当金の減少分で概ね相殺された。他地域のリスク引当金は依然として抑えられている。
- ・ 専門金融の第2四半期のリスク引当金比率は依然として安定しており234bpとなった(第1四半期:237bp)。設備ファイナンス事業のリスク引当金は引き続き減少した一方で、消費者金融事業のリスク引当金は依然高水準であった。
- ・ コーポレート&インベストメントバンキング部門の純リスク引当金は4,500万ユーロ(10bp)となり、同部門の法人顧客ポートフォリオの優れた回復力をさらに実証する結果となった。レガシー資産(不良資産)は第2四半期の純リスク引当金が9,700万ユーロとなり、中程度の影響を及ぼした。このような結果に基づくと、このポートフォリオの通期の全体的な影響は、今期の推定レンジ(7-10億ユーロ)の下限に落ち着くと推定される。

当グループ全体の営業利益は第2四半期に16億ユーロ(前年同期比3倍)となり、上半期では31億ユーロ(前年同期比9.7倍)となった。

当期純利益

当グループの第2四半期の当期純利益¹は10億8,400万ユーロとなり、第1四半期比で2.0%増(前年同期比:3.5倍)となった。グループの金融債務の再評価による会計効果分を修正すると、グループの第2四半期の当期純利益は9億1,800万ユーロとなった。

グループの第2四半期の税引き後ROEは10.9%(グループの金融債務の影響を除くと9.1%)となった。

グループの上半期の当期純利益は21億4,700万ユーロとなり、税引き後ROEは11.0%(グループの金融債務の影響を除くと9.7%)となった。

上半期の1株当たり利益は、超劣後債と永久劣後債の保有者に支払われる金利控除後で、2.75ユーロとなった。

¹税費用(当グループの第2四半期の実効税率:27.1%)と少数株主持分が含まれる。

2. グループの資本構成

2010年6月30日現在の当グループの自己資本は合計452億ユーロ¹、1株当たり純資産は52.3ユーロ（未実現キャピタルロス0.58ユーロを含む）であった。

当グループは2010年上半期にソシエテ ジェネラル株を280万株（2010年第2四半期の80万株を含む）購入した。その結果、2010年6月30日現在、トレーディング目的の保有分を除き、900万株の金庫株を含む2,130万株（株主資本の2.87%相当）の自社株を直接および間接的に保有していた。その時点において当グループは、従業員に付与するストックオプション計画を賄うために、750万株の購入オプションも保有していた。

バーゼルII基準のリスク調整後資産は、2010年3月31日時点の3,262億ユーロに対して、2010年6月30日現在は3,303億ユーロと、第2四半期に1.2%増となった。2010年3月31日に比べると、融資関連のリスク調整後資産は2.4%増加する一方、市場リスク関連の資産は18.1%減少した。

2010年6月30日現在のTier 1比率は10.7%²、コアTier 1比率は8.5%²となり、さらには欧州銀行監督委員会(CEBS)が行ったストレステスト結果でも実証されたように、当グループは堅固な資本構成となっていて、欧州の他の銀行と比べても引けを取らない。

当グループはムーディーズよりAa2、S&PおよびフィッチよりA+の格付けを付与されている。

¹ この数値には主に (i) 超劣後債66億ユーロ、永久劣後債9億ユーロ、および (ii) 未実現キャピタルロス4億2,000万ユーロが含まれる。

² フロア効果（フロア水準に関する追加必要資本；Tier1比率に対して-12bp）控除後

3. フランス国内ネットワーク部門

単位：百万ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期	増減	2009年 上半期	2010年 上半期	増減
業務粗利益	1,875	1,931	+3.0%	3,656	3,823	+4.6%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびCS-01711の株式売却益を除く</small>			+5.7%			+6.3%
営業費用	-1,206	-1,240	+2.8%	-2,404	-2,481	+3.2%
営業総利益	669	691	+3.3%	1,252	1,342	+7.2%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびCS-01711の株式売却益を除く</small>			+11.3%			+12.4%
引当金繰入額	-214	-216	+0.9%	-444	-448	+0.9%
営業利益	455	475	+4.4%	808	894	+10.6%
当期純利益	290	312	+7.6%	514	591	+15.0%
<small>PEL/CEL 引当金の影響およびCS-01711の株式売却益を除く</small>			+20.9%			+23.9%

	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期		2009年 上半期	2010年 上半期	
税引き後 ROE	18.8%	19.2%		16.8%	18.1%	

2010年第2四半期のフランス国内ネットワーク部門は、第1四半期の好調な業績が継続し、当グループの目標に相応する業績を上げた。

個人顧客基盤は堅調に伸び、各ブランド（ソシエテ ジェネラル、クレディ デュ ノール、ブルソラマ）の積極的な営業政策により第2四半期の新規口座開設数は53,000件となった。リスク回避傾向が続く環境下で、バランスシート全体での個人顧客の預金残高は前年同期比4.2%増となり、主に要求払い預金残高が同11.3%伸びた。低金利を背景に、特別貯蓄制度全般の預金残高は前年同期比3.3%増と非常に底堅かった。これはリブレ A パスブック口座と住宅取得貯蓄制度の大きな伸びによるもので、預金残高は各々前年同期比で32.9%増と6.8%増と大幅に増加した。

第2四半期の生命保険事業の受入資金は8億ユーロと、回復が加速した（前年同期比26.2%増）。リスク回避傾向のなかで利益配当付き保険が主たる貢献をした。とはいえ、株式市場の激しい変動は個人投資家にチャンスも提供し、株式の発注件数は前期比13.2%増加し、大半はブルソラマにおける増加だった。

住宅ローン市場では、個人顧客が税制優遇の改正（無利子住宅ローン制で適用される金額の倍加の終了、Scellier法の改正）を見越したため、新規住宅ローンは前年同期比59.8%増となった。しかし、消費に対する政府援助の段階的廃止、家計所得の弱い伸び、そして貯蓄志向は、新規の消費者金融ビジネス（第2四半期：前年同期比6.9%減）に概ね悪影響となった。

法人顧客市場においては、フランス国内ネットワーク部門の業務力と、企業のキャッシュの統合化があいまって、定期預金残高や、それより伸びは少ないものの要求払い預金残高が大幅に増加（前年同期比各々86.0%増と5.7%増）した一方、ローン需要は損なわれた（同6.3%減）。需要が弱く、生産設備の稼働率が低いなか、投資資金の貸出残高はかなり底堅く（同3.3%増）、事業と経済を支えるという当グループの意欲的取り組みを証明している。

フランス国内ネットワーク部門の第2四半期の財務実績は大幅に伸びた。業務粗利益は前年同期比5.7%¹増の19億3,100万ユーロとなり、利ざやの拡大（前年同期比8.3%¹増）と同部門の業務力による手数料の増加（同2.4%増）に支えられた。営業費用は12億4,000万ユーロ（同2.8%増）に抑制され、当部門の経費率は前年同期比1.8¹ポイント改善し64.0%となった。

¹ PEL/CEL 口座に係る引当金変動の控除後

上半期の業務粗利益は前年同期比 6.3%¹ 増の 38 億 2,300 万ユーロとなった。営業費用は前年同期比 3.2%増となり、経費率は 2.0¹ ポイント改善し 64.6%¹ となった。

第 2 四半期のリスク引当金 (52 bp) は第 1 四半期より若干 (2 ポイント) 低下した。個人顧客の損失率は依然として低水準が維持されていて、リスク引当金が高水準に留まる中小の法人顧客向けとは様相が異なった。

グループ当期純利益への寄与は 2010 年第 2 四半期が 3 億 1,200 万ユーロ (前年同期比 20.9%¹ 増)、上半期としては 5 億 9,100 万ユーロ (同 23.9%¹ 増) となった。

第 2 四半期の ROE は 19.5%¹ (前年同期比 17.0%¹ 増) であった。

4. 国際リテール バンキング部門

単位：百万ユーロ	2009 年 第 2 四半期	2010 年 第 2 四半期	増減	2009 年 上半期	2010 年 上半期	増減
業務粗利益	1,189	1,240	+4.3%	2,356	2,423	+2.8%
比較可能ベース			+0.3%			-0.6%
営業費用	-681	-699	+2.6%	-1,344	-1,357	+1.0%
比較可能ベース			-1.6%			-2.5%
営業総利益	508	541	+6.5%	1,012	1,066	+5.3%
比較可能ベース			+2.9%			+1.9%
引当金繰入額	-310	-334	+7.7%	-609	-700	+14.9%
営業利益	198	207	+4.5%	403	366	-9.2%
比較可能ベース			+8.4%			-8.0%
当期純利益	126	125	-0.8%	247	239	-3.2%

	2009 年 第 2 四半期	2010 年 第 2 四半期		2009 年 上半期	2010 年 上半期	
税引き後 ROE	14.0%	13.7%		13.8%	13.2%	

地域間の経済格差が大きい環境下、国際リテール バンキング部門の業績は、年初からの回復の兆しがさらに深まった。2010 年第 2 四半期の総残高は増加 (貸出残高は 3.3%*増、預金残高は 1.0%*増) し、当部門の業績は拡大した。そのおかげで、2010 年 6 月末現在の貸出残高と預金残高は各々 641 億ユーロ、652 億ユーロとなった。

地中海沿岸地域の子会社の業績は第 2 四半期も引き続き好調だった。2010 年 6 月末現在、700 支店超 (前年同期比 52 支店の純増) を傘下に、国際リテール バンキング部門は同地域の事業基盤強化という目標を引き続き追求した。個人顧客数は 190 万人となり、前年同期から 122,000 人強の新規顧客を獲得した。この業務力が牽引したおかげで貸出残高は前第 1 四半期比 3.4%*増となり、特に個人向けの貸出が同 4.1%*増と大きく伸びた。

第 2 四半期中、東欧諸国およびロシアでは、経済環境が徐々に正常化に向かう傾向とビジネスの回復が見られた。貸出残高は 2010 年 3 月末比で 2.4%*、預金残高は 0.7%*増加した。この傾向は個人顧客向けで顕著で、とりわけロシアでは残高が増え (貸出残高は 5.1%*増、預金残高は 16.2%*増)、同国で導入した変革計画のプラス効果が初めて発揮された。中・東欧の主要プレーヤーと認められ、ソシエテ ジェネラルグループはイギリスの伝統的金融専門誌「ユーロマネー」から同地域の「ベスト・バンク」賞に選ばれ、その主動的立場、革新力、業務力が評価された。

このような状況下、**国際リテールバンキング部門**の第2四半期の業務粗利益は12億4,000万ユーロと安定していた（前年同期比0.3%増、絶対ベースでは4.3%増）。

同部門の営業費用は6億9,900万ユーロ（前年同期比1.6%減、絶対ベースでは2.6%増）となった。これは、金融危機で最も影響を受けた地域で数四半期にわたり実施してきたコスト削減政策を反映するものであった。このような再調整の努力が寄与し、営業利益率は改善し、同部門の第2四半期の営業総利益は5億4,100万ユーロ（同2.9%増、絶対ベースでは6.5%増）となった。経費率は前年同期比0.9ポイント改善し、56.4%となった。

上半期としては、同部門の業務粗利益は24億2,300万ユーロとなり、前年同期比0.6%減（絶対ベースでは2.8%増）となった。営業費用は同2.5%減（絶対ベースでは1.0%増）の13億5,700万ユーロとなった結果、営業総利益は同1.9%増（絶対ベースでは5.3%増）の10億6,600万ユーロであった。経費率は56.0%で、前年同期比1.0ポイント改善した。

当部門の第2四半期のリスク引当は3億3,400万ユーロの192 bpで、第1四半期(225 bp)より低下した。この傾向は対照的な状況を反映している。ギリシャに対する引当金はまだ相当額ながらも低下し、ロシア、チェコ共和国で第2四半期には明らかに改善がみられた。他方、ルーマニアはいまだに困難な経済環境でリスク引当金は増加した。

国際リテールバンキング部門のグループ当期純利益への寄与は2010年第2四半期が1億2,500万ユーロ（前年同期比7.8%増）となり、上半期としては2億3,900万ユーロ（同2.1%減）、ROEは13.2%となった。

5. 専門金融&保険部門

単位：百万ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期	増減	2009年 上半期	2010年 上半期	増減
業務粗利益	805	926	+15.0%	1,545	1,775	+14.9%
比較可能ベース			+10.3%			+10.2%
営業費用	-441	-466	+5.7%	-871	-912	+4.7%
比較可能ベース			-0.2%			-0.3%
営業総利益	364	460	+26.4%	674	863	+28.0%
比較可能ベース			+23.1%			+23.8%
引当金純繰入額	-293	-311	+6.1%	-527	-610	+15.7%
営業利益	71	149	X2.1	147	253	+72.1%
比較可能ベース			X2.2			+76.9%
当期純利益	20	92	X4.6	53	162	X3.1

	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期		2009年 上半期	2010年 上半期	
税引き後 ROE	1.8%	7.6%		2.4%	6.8%	

専門金融&保険部門は以下の事業により構成されている。

- (i) 専門金融事業（消費者金融、設備ファイナンス、車両オペレーショナルリース・車両管理、ITリース・管理）
- (ii) 生命保険・損害保険事業

2010年第2四半期の専門金融&保険部門の事業活動は、依然として事業内容や地域により強弱まちまちであったが、全体の業績はリスク引当金は依然高水準ながらも、第1四半期に始まった業績回復がさらに強まった。

消費者金融事業においては、低迷が続く経済環境や選別的なローン承認方針を受け、第2四半期の新規貸出高は前年同期比7.1%減の29億ユーロとなった。第1四半期と比較した傾向は国により異なった。ポーランドとイタリアは減少し、ドイツとフランスでは上向き、ロシアでは伸びが加速した。2010年6月末現在の貸出残高は236億ユーロで、前年対比は3.7%増となった。

設備ファイナンス事業は改善がみられ、第2四半期の新規契約高（ファクタリングを除く）は19億ユーロで第1四半期比+26.1%増加した。特に、北欧とドイツの運輸セクターが好調だった。とはいえ、前年同期と比べていまだに6.8%減と低水準に留まった。2010年6月末現在の貸出残高（ファクタリングを除く）は合計190億ユーロで、2009年6月末比で4.5%減だったが、2010年3月末比では1.7%増となった。

車両オペレーショナルリース・車両管理事業は活況が続いた。新規ビジネスが伸び（前年同期比28.1%増）、特にリース車両台数は51,000台超となった。総車両管理台数は約816,000台（車両オペレーショナルリースの611,000台を含む）となり、前年同期比4.8%増加した。中古車市場の回復継続も第2四半期に一段と明確になった。

専門金融事業の第2四半期の業務粗利益は前年同期比9.9%増（絶対ベースで15.4%増）の7億9,600万ユーロになった。マージンが持ちこたえ、中古車販売の利益が急回復したためだった。営業総利益は、費用の厳格な抑制が続いているおかげで、大幅に伸び（前年同期比24.2%増、絶対ベースでは28.3%増）、3億8,100万ユーロとなった。経費率は4.9ポイント改善し、52.1%であった。

上半期の専門金融事業の業務粗利益は前年同期比 9.4%*増（絶対ベースで 14.8%増）の 15 億 1,900 万ユーロになる一方、営業費用は同 1.4%*減（絶対ベースでは 4.2%増）の 8 億 1,100 万ユーロに留まった。その結果、営業総利益は 7 億 800 万ユーロと急増（同 24.6%*増、絶対ベースでは 29.9%増）し、経費率は 5.4 ポイント改善し 53.4%となった。

保険事業は第 2 四半期も引き続き好調に推移した。生命保険事業においては利益配当付き保険に重点をおき、新規契約受入資金は 13 億ユーロとなり、前年同期比 24.4%*増と力強く伸長する一方、損害保険事業は新規契約受入資金が同 12.8%増となった。

保険事業の第 2 四半期の業務粗利益は、前年同期比+13.0%*増（絶対ベースでも 13.0%増）の 1 億 3,000 万ユーロとなり、上半期では 15.3%*増（絶対ベースでも 15.3%増）の 2 億 5,600 万ユーロとなった。

当部門のリスク引当は 234bp と依然として高水準だった。第 2 四半期の設備ファイナンスのリスク引当は減少したが、消費者金融業務はポーランドとイタリアの困難な状況が依然として打撃となった。

専門金融&保険部門の第 2 四半期の営業利益は 1 億 4,900 万ユーロ（前年同期：7,100 万ユーロ）で、グループ当期純利益への寄与は 9,200 万ユーロ（前年同期：2,000 万ユーロ）となった。

上半期では営業利益は 2 億 5,300 万ユーロ（前年同期比 72.1%増）となり、グループ当期純利益への寄与は 1 億 6,200 万ユーロ（同 3.1 倍）となった。

6. プライベート バンキング, グローバル インベストメント マネジメント&サービス部門

単位：百万ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期	増減	2009年 上半期	2010年 上半期	増減
業務粗利益	670	592	-11.6%	1,258	1,096	-12.9%
比較可能ベース			-9.9%			-10.8%
営業費用	-562	-511	-9.1%	-1,116	-977	-12.5%
比較可能ベース			-9.1%			-8.4%
営業利益	99	76	-23.2%	115	114	-0.9%
比較可能ベース			-6.1%			-8.7%
当期純利益	74	74	0.0%	89	129	+44.9%
プライベートバンキング	63	23	-63.5%	101	47	-53.5%
アセットマネジメント	10	20	X2.0	-16	39	NM
SG SS およびブローカー	1	31	NM	4	43	NM

単位：十億ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期		2009年 上半期	2010年 上半期	
新規契約資産受入額（期中）	-1.8	-1.8		-3.4	-13.0	
運用資産残高（期末）	33.3	171		333	171	

プライベート バンキング、グローバル インベストメント マネジメント&サービス部門 は、以下の 3 事業により構成されている。

- (i) プライベート バンキング事業（ソシエテ ジェネラル プライベート バンキング）
- (ii) アセット マネジメント事業（アムンディ、TCW）
- (iii) ソシエテ ジェネラル セキュリティーズ サービス（SGSS）、ブローカー事業（ニューエッジ）

プライベート バンキング、グローバル インベストメント マネジメント&サービス部門 は 2010 年第 2 四半期の不利な市場環境のなか、業績は改善した。

プライベート バンキング事業の運用資産残高は 2010 年 6 月 30 日時点で 823 億ユーロとなり、第 2 四半期に 9 億ユーロ増加した。アセットマネジメント事業の第 2 四半期の特長は TCW の流出が減った（第 2 四半期は 27 億ユーロ；前第 1 四半期は 126 億ユーロ）ことだった。セキュリティーズ サービス事業は活況が続き、管理資産残高は 4,460 億ユーロ（前年同期比 5.4%増）、預かり資産残高は 3 兆 2,950 億ユーロ（同 13.4%増）となった。市場が激しく変動するなか、ニューエッジは市場シェア 11.5%を維持し、出来高は前第 1 四半期比 16%増加した。

当部門の第 2 四半期の業務粗利益 は前年同期比 9.9%減（絶対ベース では 11.6%減）の 5 億 9,200 万ユーロとなった。数四半期にわたる業務効率改善への努力が引き続き実を結び、第 2 四半期の営業費用は大幅に減少し（同 9.1%減、絶対ベースでも同率の 9.1%減）5 億 1,100 万ユーロとなった。その結果、営業総利益は同 13.2%減（絶対ベースでは 25.0%減）の 8,100 万ユーロとなった。グループ当期純利益への寄与は 7,400 万ユーロと、前年同期と同水準となった。

* 「グループ編成変更および為替相場の変動の影響を除いたベース」とは、アムンディの設立に伴う「アセット マネジメント」事業の控除後を意味する。

上半期では営業総利益は前年同期比 22.4%*減（絶対ベースでは 16.2%減）となり、グループ当期純利益への寄与は同 15.9%*減（絶対ベースでは 44.9%増）となった。

プライベートバンキング事業

プライベートバンキング事業の契約資産純受入額は 2010 年第 2 四半期が 9 億ユーロ、上半期では 23 億ユーロとなった。これは年換算の受入率としては 4.8%にあたる。市場効果マイナス 22 億ユーロと為替差益 42 億ユーロを加味すると、当事業の運用資産残高は 823 億ユーロになった。

当事業の業務粗利益は前年同期比 28.2%*減（絶対ベースでは 26.6%減）の 1 億 6,300 万ユーロとなり、そこには約 3,000 万ユーロの株式評価損も含まれる。この要因を除くと、減少率は絶対ベースで 11.9%であった。減少の主因は市場環境の正常化によるトレジャリー収入の減少で、それを部分的に相殺したのは手数料とクレジット利ざやの増加であった。

営業費用は 1 億 3,400 万ユーロ（前年同期比 1.5%*減、絶対ベースでは 1.5%増）となり、依然として抑制されていた。

これらの結果、当事業の営業総利益は 2,900 万ユーロとなり、グループ当期純利益への寄与は 2,300 万ユーロ（前年同期：6,300 万ユーロ）となった。

上半期としては業務粗利益は 3 億 2,500 万ユーロ（前年同期比 23.5%*減、絶対ベースでは 22.4%減）、営業費用は 2 億 6,400 万ユーロと安定していた結果、営業総利益は同 61.1%*減（絶対ベースでは 60.9%減）の 6,100 万ユーロとなった。当事業のグループ当期純利益への寄与は 4,700 万ユーロであった。

アセットマネジメント事業

TCWの第2四半期の流出額は27億ユーロとなり、第1四半期の流出額126億ユーロに比べて急減した。流出額にはモーゲージ証券事業の再編に起因する流出額50億ユーロ（第1四半期：108億ユーロ）も含まれる。その他資産クラスは23億ユーロの資金流入となり、特にマネーマーケット商品と株式が好調だった。

2010年6月末の資産運用残高は887億ユーロ（2010年3月末：852億ユーロ）に上り、市場効果はマイナス27億ユーロ、為替差益は81億ユーロ、構造効果は9億ユーロであった。

流出額の減速と、運用成績ベースの手数料の増加が合わさり、当事業の第2四半期の業務粗利益は1億 3,500万ユーロで、前年同期比20.1%減となった。上半期の業務粗利益は2億1,800万ユーロとなった。

営業費用は前年同期比11.9%減と大幅に減ったため、第2四半期の営業総利益は200万ユーロ（2009年第2四半期：1,800万ユーロ）となった。上半期の営業費用は前年同期比25.1%減で、営業総利益は900万ユーロの損失（2009年上半期：2,100万ユーロの損失）となった。

アムンディの2,100万ユーロの寄与を加味すると、当事業のグループ当期純利益への寄与は第2四半期には2,000万ユーロ（2010年上半期は3,900万ユーロ、2009年上半期は1,600万ユーロの損失）となった。

ソシエテ ジェネラル セキュリティーズ サービス (SGSS)、ブローカー事業(ニューエッジ)

第2四半期のソシエテ ジェネラル セキュリティーズ サービスとブローカー事業(ニューエッジ)は取扱高が好調に推移した。

セキュリティーズ サービス事業の力強さが反映され、運用資産残高4,460億ユーロ（2009年6月末比5.4%増）、預かり資産残高 3兆2,950億ユーロ（同13.4%増）ともに続伸した。当事業はまた、米バンコプ社と中東のアブダビ国立銀行との提携関係を正式に発表した。

変動の激しい市場環境下、ブローカー事業の取扱高は第1四半期比16%増加し、第2四半期の市場シェアは 11.5%となり、市場において主動的な地位を維持した。（米国の先物取引員の部において第2位）

その結果、依然として低金利であったが、当事業の業務粗利益は前年同期比5.0%*増（絶対ベースでは 5.4%増）の2億9,400万ユーロとなった。

この増加に営業費用の減少（前年同期比12.9%*減、絶対ベースでは12.5%減）が合わさって、第2四半期の営業総利益とグループ当期純利益への寄与は各々5,000万ユーロ（前年同期：0万ユーロ）と 3,100万ユーロ（前年同期：100万ユーロ）となった。

上半期の業務粗利益は前年同期より若干低下し（1.1%*減、絶対ベースでは0.7%減）5億5,300万ユーロとなり、営業費用は11.8%*減（絶対ベースでは11.6%減）であった。営業総利益は6,700万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は4,300万ユーロとなった。

7. コーポレート インベストメント バンキング部門

単位：百万ユーロ	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期	増減	2009年 上半期	2010年 上半期	増減
業務粗利益	2,645	1,751	-33.8%	3,877	3,895	+0.5%
比較可能ベース			-37.0%			-1.6%
ファイナンスおよびアドバイザリー	661	656	-0.8%	1,239	1,258	+1.5%
グローバルマーケット	2,149	1,024	-52.3%	4,395	2,589	-41.1%
レガシー資産（不良資産）	-165	71	NM	-1,757	48	NM
営業費用	-1,162	-1,074	-7.6%	-2,099	-2,226	+6.1%
比較可能ベース			-12.5%			+2.0%
営業総利益	1,483	677	-54.3%	1,778	1,669	-6.1%
比較可能ベース			-55.8%			-5.9%
引当金純繰入額	-257	-142	-44.7%	-826	-375	-54.6%
レガシー資産（不良資産）	-18	-97	X5.4			NM
営業利益	1,226	535	-56.4%	952	1,294	+35.9%
比較可能ベース			-57.8%			+37.1%
当期純利益	878	410	NM	707	951	+34.5%

	2009年 第2四半期	2010年 第2四半期		2009年 上半期	2010年 上半期	
税引き後 ROE	38.1%	18.8%		15.2%	22.5%	

2010年第2四半期は騒然とした市場環境で、5月の欧州ソブリン債危機の拡大が特徴的であった。他方、一年前の2009年第2四半期の市場環境は例外的に好調で、過去最高の業務粗利益を計上していた。

そのため、2010年第2四半期のコーポレート&インベストメント バンキング部門の業務粗利益は前年同期比37.0%減（絶対ベースでは33.8%減）の17億5,100万ユーロに留まり、その中にはレガシー資産（不良資産）による7,100万ユーロの増益（前年同期：1億6,500万ユーロの減益）も含まれる。当部門の業務粗利益に反映されていたのは、積極的かつ健全な運用戦略（第2四半期の想定最大損失額 VaR は2,700万ユーロ、市場ストレステストは6億2,900万ユーロと低水準を維持）と、堅固で多角化された顧客基盤であった。当部門の上半期の業務粗利益は前年同期比1.6%減（絶対ベースでは0.5%増）の38億9,500万ユーロとなった。

グローバルマーケット事業は不振な市場の影響を受け、業務粗利益は第2四半期が10億2,400万ユーロ（前年同期：21億4,900万ユーロ）、上半期が25億8,900万ユーロ（前年同期：43億9,500万ユーロ）となった。

株式デリバティブビジネスには不利な環境（ボラティリティの急騰、相関性の高まり、市場の下落）のなか、エクイティ事業の第2四半期の業務粗利益は3億5,700万ユーロ（2010年上半期は11億4,300万ユーロ、2009年上半期は16億8,100万ユーロ）となった。2010年第1四半期比54.5%の減少（前年同期比65.4%減）の原因は、顧客主導の出来高がまちまちであったこと、並びに顧客のポジションに関連したヘッジ費用が増加したために販売マージンが急激に縮小したことであった。しかしながら、困難な市場状況にもかかわらず、ソシエテ ジェネラルのグローバル インベストメント マネジメント&サービス部門

は株式デリバティブで主動的な立場を維持し、4年連続で「株式デリバティブにおける No.1 グローバルプロバイダー」（リスク誌 2010年6月号、インスティテューショナル インベスター ランキング）を受賞した。

不利な環境（ボラティリティの高まり、信用スプレッドの拡大、顧客主導の出来高減少）のなか、**債券・為替・コモディティ事業**は第2四半期に6億6,700万ユーロ（前年同期比40.2%減）の業務粗利益を計上し、その中には Gaselys のオプション行使による利益も含まれた。上半期の業務粗利益は14億4,600万ユーロとなった。（2009年上半期は債券・為替、クレジット業務に例外的に有利な環境で27億1,400万ユーロを計上した。）2010年第2四半期の業務粗利益は第1四半期比では減少は限定的（14.4%減）に留まったのは、主に金利関連ビジネスの寄与と市場シェアの伸びによるものであった。（例えば為替については、外国為替商品の電子プラットフォームにおける市場シェアは2009年第2四半期の3.4%から2010年第1四半期は4.1%、第2四半期は4.4%に拡大した。

他方、**ファイナンス&アドバイザー事業**は好調で、第2四半期の業務粗利益は6億5,600万ユーロ（上半期の業務粗利益：12億5,800万ユーロ）で、第1四半期比で5.8%増（絶対ベースでは9.0%増）となった。ストラクチャードファイナンス業務は続伸し、当事業の業務粗利益（前年同期比10.8%増）に貢献した。特に天然資源ファイナンス（同54.4%増）が好調であった。相応して、当コーポレート&インベストメントバンキング部門は、欧州の産業界への電力供給確保を目的とするエクセルティウム計画の資金調達案件（総額16億ユーロ）に参加し、「ベスト エネルギー ファイナンス バンク」を受賞した（トレードファイナンス誌、2010年6月号）。資本市場の出来高は低下したものの、当部門は引き続き積極的に活動した。具体的には、フォルクスワーゲンの増資（総額42億ユーロ）の共同主幹事や、アコグループのホテル事業とサービス事業への分割計画に関する金融面全般のコーディネーターを務めた。さらに、ユーロ社債発行市場における第3位の地位も強化した。

レガシー資産（不良資産）の当部門の業務粗利益への寄与は第2四半期には7,100万ユーロ（前年同期は1億6,500万ユーロの損失）となり、上半期には4,800万ユーロ（前年同期は17億5,700万ユーロの損失）となった。

当部門の第2四半期の営業費用は前年同期比12.5%減（絶対ベースでは7.6%減）と大幅に低下し、経費率は61.3%となり、営業総利益は6億7,700万ユーロであった。

上半期の営業費用は前年同期比2.0%増（絶対ベースでは6.1%増）となり、営業総利益は16億6,900万ユーロ（前年同期：17億7,800万ユーロ）となった。

第2四半期の当部門のリスク引当金は1億4,200万ユーロとなり、そこにはレガシー資産の9,700万ユーロの損失も含まれる。レガシー資産および訴訟問題の控除後では、当部門のリスク引当金比率は10bpと、前年同期比の93bpから大幅に低下した。

第2四半期の当部門の営業利益は5億3,500万ユーロ、グループ当期純利益への寄与は4億1,000万ユーロであった。

上半期のグループ当期純利益への寄与は9億5,100万ユーロとなった（2009年上半期：7億700万ユーロ）。

8. コーポレート センター

2010年第2四半期のコーポレート センターの 営業総利益 は1億6,400万ユーロ、上半期では1億3,500万ユーロになった。そこには以下が含まれる。

- 当グループの信用リスクにリンクした債務の再評価額 2億5,400万ユーロ
- 貸付金および債券ポートフォリオをヘッジするために使用した信用デリバティブ商品の再評価額 1,800万ユーロ

2010年6月末現在のIFRS基準による非金融株式ポートフォリオの帳簿価格は、未実現キャピタルゲインを除き、6億7,000万ユーロ、時価では8億2,000万ユーロとなった。

グループの主要指標 - 2010年半期および第2四半期

1) 連結損益計算書

(単位: 百万ユーロ)	第2四半期				半 期			
	2009年	2010年	増減(%)		2009年	2010年	増減(%)	
業務粗利益	5,716	6,679	16.8	12.9(*)	10,629	13,260	24.8	22.0(*)
営業費用	(4,107)	(4,065)	-1.0	-3.9(*)	(7,884)	(8,066)	2.3	0.0(*)
営業総利益	1,609	2,614	62.5	54.0(*)	2,745	5,194	89.2	84.0(*)
純引当金	(1,075)	(1,010)	-6.0	-10.1(*)	(2,429)	(2,142)	-11.8	-14.5(*)
営業利益	534	1,604	X3.0	X2.8(*)	316	3,052	X9.7	X9.3(*)
固定資産売却益	11	(12)	NM		14	(0)	-100.0	
持分法適用会社純利益	10	18	80.0		(6)	58	NM	
連結調整勘定償却	(18)	0	100.0		(18)	(0)	100.0	
法人税	(122)	(431)	X3.5		(62)	(806)	X13.0	
少数株主持分控除前当期純利益	415	1,179	X2.8		244	2,304	X9.4	
少数株主持分	106	95	-10.4		213	157	-26.3	
当期純利益	309	1,084	X3.5		31	2,147	NM	
年率換算グループ ROE(%)	2.9%	10.9%			n/s	11.0%		
Tier 1 自己資本比率	9.5%	10.7%			9.5%	10.7%		

(*) グループの組織変更に伴う調整と固定為替レートに基づく

2) 主要部門別税引後純利益

(単位: 百万ユーロ)	第2四半期			半 期		
	2009年	2010年	増減	2009年	2010年	増減
フランス国内ネットワーク	290	312	7.6%	514	591	15.0%
国際リテール バンキング	126	125	-0.8%	247	239	-3.2%
金融サービス & 保険	20	92	X4.6	53	162	X3.1
プライベートバンキング、グローバル インベストメント マネジメント & サービス	74	74	0.0	89	129	44.9%
プライベートバンキング	63	23	-63.5%	101	47	-53.5%
アセットマネジメント	10	20	X2.0	(16)	39	NM
SGSS & ブローカー	1	31	NM	4	43	NM
コーポレート & インベストメント バンキング	878	410	-53.3%	707	951	34.5%
主力事業部門	1,388	1,013	-27.0%	1,610	2,072	28.7%
コーポレート センター	(1,079)	71	NM	(1,579)	75	NM
グループ合計	309	1,084	X3.5	31	2,147	NM

連結貸借対照表（単位：十億ユーロ）

資産	2010年6月30日	2009年12月31日	増減（%）
現金および中央銀行預け金	15.1	14.4	+5
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融資産	460.5	400.2	+15
ヘッジ目的デリバティブ	9.4	5.6	+69
売却可能金融資産	98.9	90.4	+9
銀行預け金	70.2	67.6	+4
顧客貸出金	362.7	344.5	+5
リース債権および類似契約	28.9	28.9	0
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	3.4	2.6	+32
満期保有目的金融資産	2.0	2.1	-4
税金およびその他の資産	57.1	42.9	+33
売却目的保有非流動資産	1.0	0.4	X2.6
繰延利益配分	0.2	0.3	-49
有形および無形資産その他	24.3	23.8	+2
資産の部合計	1,133.7	1,023.7	+11

負債	2010年6月30日	2009年12月31日	増減（%）
中央銀行預金	2.0	3.1	-37
損益勘定を通じて公正価値で測定された金融負債	384.7	302.8	+27
ヘッジ目的デリバティブ	10.0	7.3	+36
銀行預金	88.0	90.1	-2
顧客預金	316.4	300.1	+5
証券形態の債務	125.2	133.2	-6
金利リスクをヘッジしたポートフォリオの再評価差額	2.2	0.8	X2.9
税金およびその他の負債	61.7	50.2	+23
売却目的保有非流動負債	0.5	0.3	X2.1
保険会社の責任準備金	78.6	74.4	+6
引当金	2.4	2.3	+4
劣後債務	12.7	12.3	+3
株主資本	45.2	42.2	+7
少数株主持分	4.1	4.6	-11
負債合計	1,133.7	1,023.7	+11

QUARTERLY RESULTS BY CORE BUSINESSES

<i>(in EUR millions)</i>	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
French Networks												
Net banking income	1,801	1,817	1,829	1,964	1,781	1,875	1,867	1,943	1,892	1,931		
Operating expenses	-1,213	-1,195	-1,176	-1,290	-1,198	-1,206	-1,181	-1,326	-1,241	-1,240		
Gross operating income	588	622	653	674	583	669	686	617	651	691		
Net allocation to provisions	-87	-98	-115	-195	-230	-214	-220	-306	-232	-216		
Operating income	501	524	538	479	353	455	466	311	419	475		
Net income from other assets	0	1	-1	0	0	1	0	1	4	1		
Net income from companies accounted for by the equity method	6	1	4	-2	2	2	3	6	3	1		
Income tax	-172	-179	-183	-162	-120	-155	-158	-107	-144	-162		
Net income before minority interests	335	347	358	315	235	303	311	211	282	315		
O.w. minority interests	18	17	16	17	11	13	15	14	3	3		
Group share of net income	317	330	342	298	224	290	296	197	279	312		
Average allocated capital	5,769	6,010	6,118	6,125	6,078	6,160	6,224	6,291	6,569	6,494		
ROE (after tax)	22.0%	22.0%	22.4%	19.5%	14.7%	18.8%	19.0%	12.5%	17.0%	19.2%		
International Retail Banking												
Net banking income	1,129	1,222	1,310	1,357	1,167	1,189	1,174	1,219	1,183	1,240		
Operating expenses	-648	-694	-668	-742	-663	-681	-657	-680	-658	-699		
Gross operating income	481	528	642	615	504	508	517	539	525	541		
Net allocation to provisions	-88	-78	-127	-207	-299	-310	-336	-353	-366	-334		
Operating income	393	450	515	408	205	198	181	186	159	207		
Net income from other assets	-3	13	1	4	1	10	0	-4	4	0		
Net income from companies accounted for by the equity method	4	1	2	1	1	2	2	1	3	3		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	0	0	0	0	0		
Income tax	-82	-97	-109	-86	-41	-42	-36	-36	-31	-40		
Net income before minority interests	312	367	409	27	166	168	147	147	135	170		
O.w. minority interests	113	123	148	98	45	42	35	47	21	45		
Group share of net income	199	244	261	-71	121	126	112	100	114	125		
Average allocated capital	3,112	3,136	3,411	3,535	3,559	3,611	3,562	3,574	3,603	3,653		
ROE (after tax)	25.6%	31.1%	30.6%	NM	13.6%	14.0%	12.6%	11.2%	12.7%	13.7%		
Specialised Financial Services & Insurance												
Net banking income	775	824	805	712	740	805	810	884	849	926		
Operating expenses	-428	-455	-454	-458	-430	-441	-446	-501	-446	-466		
Gross operating income	347	369	351	254	310	364	364	383	403	460		
Net allocation to provisions	-113	-134	-149	-191	-234	-293	-338	-359	-299	-311		
Operating income	234	235	202	63	76	71	26	24	104	149		
Net income from other assets	0	0	-1	0	0	1	1	-18	0	-4		
Net income from companies accounted for by the equity method	-3	8	-2	-24	-18	-13	-7	-16	-1	-7		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	-19	1	-26	0	0		
Income tax	-72	-72	-61	-20	-22	-18	-8	0	-30	-41		
Net income before minority interests	159	171	138	19	36	22	13	-36	73	97		
O.w. minority interests	5	4	5	4	3	2	3	1	3	5		
Group share of net income	154	167	133	15	33	20	10	-37	70	92		
Average allocated capital	4,048	4,158	4,345	4,385	4,423	4,511	4,611	4,712	4,739	4,825		
ROE (after tax)	15.2%	16.1%	12.2%	1.4%	3.0%	1.8%	0.9%	NM	5.9%	7.6%		

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Private Banking, Global Investment Management and Services												
Net banking income	696	785	698	666	588	670	636	640	504	592		
Operating expenses	-582	-596	-574	-611	-554	-562	-557	-555	-466	-511		
Gross operating income	114	189	124	55	34	108	79	85	38	81		
Net allocation to provisions	0	-1	-14	-30	-18	-9	-12	-1	0	-5		
Operating income	114	188	110	25	16	99	67	84	38	76		
Net income from other assets	0	0	0	0	-1	2	-1	-1	0	0		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26	21		
Income tax	-29	-56	-30	4	1	-26	-15	-20	-9	-22		
Net income before minority interests	85	132	80	29	16	75	51	63	55	75		
O.w. minority interests	-5	4	-4	2	1	1	1	1	0	1		
Group share of net income	90	128	84	27	15	74	50	62	55	74		
Average allocated capital	1,720	1,502	1,470	1,458	1,368	1,327	1,323	1,352	1,391	1,466		
ROE (after tax)	20.9%	34.1%	22.9%	7.4%	4.4%	22.3%	15.1%	18.3%	15.8%	20.2%		
o.w. Private Banking												
Net banking income	213	203	196	225	197	222	206	204	162	163		
Operating expenses	-133	-133	-134	-139	-131	-132	-131	-132	-130	-134		
Gross operating income	80	70	62	86	66	90	75	72	32	29		
Net allocation to provisions	-1	-1	-10	-20	-17	-9	-11	-1	0	-1		
Operating income	79	69	52	66	49	81	64	71	32	28		
Net income from other assets	1	-2	1	0	0	0	0	0	0	0		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Income tax	-18	-15	-13	-9	-11	-18	-15	-16	-8	-5		
Net income before minority interests	62	52	40	57	38	63	49	55	24	23		
O.w. minority interests	3	2	-5	0	0	0	0	0	0	0		
Group share of net income	59	50	45	57	38	63	49	55	24	23		
Average allocated capital	391	442	493	491	452	436	443	427	405	461		
ROE (after tax)	60.4%	45.2%	36.5%	46.4%	33.6%	57.8%	44.2%	51.5%	23.7%	20.0%		
o.w. Asset Management												
Net banking income	131	217	183	99	113	169	171	193	83	135		
Operating expenses	-166	-174	-161	-171	-152	-151	-174	-179	-94	-133		
Gross operating income	-35	43	22	-72	-39	18	-3	14	-11	2		
Net allocation to provisions	0	1	0	-1	0	0	0	0	0	-3		
Operating income	-35	44	22	-73	-39	18	-3	14	-11	-1		
Net income from other assets	0	0	0	-1	0	-1	1	-1	0	0		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	26	21		
Income tax	12	-15	-7	24	13	-5	0	-4	4	0		
Net income before minority interests	-23	29	15	-50	-26	12	-2	9	19	20		
O.w. minority interests	-8	1	1	1	0	2	0	1	0	0		
Group share of net income	-15	28	14	-51	-26	10	-2	8	19	20		
Average allocated capital	694	511	413	422	402	375	355	418	491	435		
ROE (after tax)	NM	21.9%	13.6%	NM	NM	10.7%	NM	7.7%	15.5%	18.4%		
o.w. SG SS & Brokers												
Net banking income	352	365	319	342	278	279	259	243	259	294		
Operating expenses	-283	-289	-279	-301	-271	-279	-252	-244	-242	-244		
Gross operating income	69	76	40	41	7	0	7	-1	17	50		
Net allocation to provisions	1	-1	-4	-9	-1	0	-1	0	0	-1		
Operating income	70	75	36	32	6	0	6	-1	17	49		
Net income from other assets	-1	2	-1	1	-1	3	-2	0	0	0		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Income tax	-23	-26	-10	-11	-1	-3	0	0	-5	-17		
Net income before minority interests	46	51	25	22	4	0	4	-1	12	32		
O.w. minority interests	0	1	0	1	1	-1	1	0	0	1		
Group share of net income	46	50	25	21	3	1	3	-1	12	31		
Average allocated capital	635	549	564	545	514	516	525	507	495	570		
ROE (after tax)	29.0%	36.4%	17.7%	15.4%	2.3%	0.8%	2.3%	NM	9.7%	21.7%		

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate and Investment Banking												
Net banking income	160	1,344	338	-461	1,232	2,645	2,348	803	2,144	1,751		
Operating expenses	-1,022	-971	-795	-761	-937	-1,162	-1,037	-845	-1,152	-1,074		
<i>Gross operating income</i>	-862	373	-457	-1,222	295	1,483	1,311	-42	992	677		
Net allocation to provisions	-312	-82	-281	-365	-569	-257	-605	-889	-233	-142		
<i>Operating income</i>	-1,174	291	-738	-1,587	-274	1,226	706	-931	759	535		
Net income from other assets	-2	8	5	0	0	-2	1	-6	1	-3		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	13	18	9	0		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Income tax	358	-42	263	564	108	-361	-200	360	-225	-121		
<i>Net income before minority interests</i>	-818	257	-470	-1,023	-166	884	520	-559	544	411		
O.w. minority interests	0	1	3	4	5	6	2	3	3	1		
<i>Group share of net income</i>	-818	256	-473	-1,027	-171	878	518	-562	541	410		
Average allocated capital	8,705	9,113	8,862	8,831	9,336	9,229	8,877	8,401	8,196	8,717		
ROE (after tax)	NM	11.2%	NM	NM	NM	38.1%	23.3%	NM	26.4%	18.8%		
Core activities												
Net banking income	1,298	2,005	1,252	159	2,824	2,810	2,635	1,579	2,167	1,680		
Financing and Advisory	271	465	317	758	578	661	642	629	602	656		
Global Markets	1,027	1,540	935	-599	2,246	2,149	1,993	950	1,565	1,024		
o.w. <i>Equities</i>	401	825	509	-623	647	1,034	1,057	693	786	357		
o.w. <i>Fixed income, Currencies and Commodities</i>	626	715	426	24	1,599	1,115	936	257	779	667		
Operating expenses	-1,016	-967	-790	-749	-928	-1,153	-1,026	-834	-1,140	-1,060		
<i>Gross operating income</i>	282	1,038	462	-590	1,896	1,657	1,609	745	1,027	620		
Net allocation to provisions	-281	-59	-157	-348	-348	-239	-249	-86	-19	-45		
<i>Operating income</i>	1	979	305	-938	1,548	1,418	1,360	659	1,008	575		
Net income from other assets	-1	6	6	0	0	-1	0	-6	1	-4		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	21	14	18	9	0		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Income tax	-31	-268	-84	348	-494	-424	-416	-165	-305	-133		
<i>Net income before minority interests</i>	-31	717	227	-590	1,054	1,014	958	506	713	438		
O.w. minority interests	0	2	1	4	5	6	3	2	3	1		
<i>Group share of net income</i>	-31	715	226	-594	1,049	1,008	955	504	710	437		
Average allocated capital	8,480	8,412	8,293	8,146	7,936	7,427	6,882	6,557	6,486	6,771		
Legacy assets												
Net banking income	-1,138	-661	-914	-620	-1,592	-165	-287	-776	-23	71		
Operating expenses	-6	-4	-5	-12	-9	-9	-11	-11	-12	-14		
<i>Gross operating income</i>	-1,144	-665	-919	-632	-1,601	-174	-298	-787	-35	57		
Net allocation to provisions	-31	-23	-124	-17	-221	-18	-356	-803	-214	-97		
<i>Operating income</i>	-1,175	-688	-1,043	-649	-1,822	-192	-654	-1,590	-249	-40		
Net income from other assets	-1	2	-1	0	0	-1	1	0	0	1		
Net income from companies accounted for by the equity method	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	0		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
Income tax	389	226	347	216	602	63	216	525	80	12		
<i>Net income before minority interests</i>	-787	-460	-697	-433	-1,220	-130	-438	-1,065	-169	-27		
O.w. minority interests	0	-1	2	0	0	0	-1	1	0	0		
<i>Group share of net income</i>	-787	-459	-699	-433	-1,220	-130	-437	-1,066	-169	-27		
Average allocated capital	225	701	569	685	1,400	1,802	1,995	1,844	1,710	1,946		

	2008 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2009 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)				2010 Basel II - IFRS (inc. IAS 32 & 39 and IFRS 4)			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
Corporate Centre												
Net banking income	1,118	-408	128	1,257	-595	-1,468	-865	-358	9	239		
Operating expenses	-12	-46	-30	-107	5	-55	-20	-77	-38	-75		
<i>Gross operating income</i>	<i>1,106</i>	<i>-454</i>	<i>98</i>	<i>1,150</i>	<i>-590</i>	<i>-1,523</i>	<i>-885</i>	<i>-435</i>	<i>-29</i>	<i>164</i>		
Net allocation to provisions	2	6	-1	5	-4	8	-2	2	-2	-2		
<i>Operating income</i>	<i>1,108</i>	<i>-448</i>	<i>97</i>	<i>1,155</i>	<i>-594</i>	<i>-1,515</i>	<i>-887</i>	<i>-433</i>	<i>-31</i>	<i>162</i>		
Net income from other assets	611	13	14	-30	3	-1	-1	725	3	-6		
Net income from companies accounted for by the equity method	-2	-3	-2	3	-1	-2	1	0	0	0		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	0	0	1	-1	2	0	0		
Income tax	-522	14	-213	-251	134	480	377	213	64	-45		
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,195</i>	<i>-424</i>	<i>-104</i>	<i>877</i>	<i>-458</i>	<i>-1,037</i>	<i>-511</i>	<i>507</i>	<i>36</i>	<i>111</i>		
O.w. minority interests	41	57	60	32	42	42	49	46	32	40		
<i>Group share of net income</i>	<i>1,154</i>	<i>-481</i>	<i>-164</i>	<i>845</i>	<i>-500</i>	<i>-1,079</i>	<i>-560</i>	<i>461</i>	<i>4</i>	<i>71</i>		
Group												
Net banking income	5,679	5,584	5,108	5,495	4,913	5,716	5,970	5,131	6,581	6,679		
Operating expenses	-3,905	-3,957	-3,697	-3,969	-3,777	-4,107	-3,898	-3,984	-4,001	-4,065		
<i>Gross operating income</i>	<i>1,774</i>	<i>1,627</i>	<i>1,411</i>	<i>1,526</i>	<i>1,136</i>	<i>1,609</i>	<i>2,072</i>	<i>1,147</i>	<i>2,580</i>	<i>2,614</i>		
Net allocation to provisions	-598	-387	-687	-983	-1,354	-1,075	-1,513	-1,906	-1,132	-1,010		
<i>Operating income</i>	<i>1,176</i>	<i>1,240</i>	<i>724</i>	<i>543</i>	<i>-218</i>	<i>534</i>	<i>559</i>	<i>-759</i>	<i>1,448</i>	<i>1,604</i>		
Net income from other assets	606	35	18	-26	3	11	0	697	12	-12		
Net income from companies accounted for by the equity method	5	7	2	-22	-16	10	12	9	40	18		
Impairment losses on goodwill	0	0	0	-300	0	-18	0	-24	0	0		
Income tax	-519	-432	-333	49	60	-122	-40	410	-375	-431		
<i>Net income before minority interests</i>	<i>1,268</i>	<i>850</i>	<i>411</i>	<i>244</i>	<i>-171</i>	<i>415</i>	<i>531</i>	<i>333</i>	<i>1,125</i>	<i>1,179</i>		
O.w. minority interests	172	206	228	157	107	106	105	112	62	95		
<i>Group share of net income</i>	<i>1,096</i>	<i>644</i>	<i>183</i>	<i>87</i>	<i>-278</i>	<i>309</i>	<i>426</i>	<i>221</i>	<i>1,063</i>	<i>1,084</i>		
Average allocated capital	25,431	29,029	29,611	29,630	29,274	29,373	29,889	32,442	35,339	36,503		
ROE (after tax)	16.8%	8.3%	1.7%	0.4%	NM	2.9%	4.1%	1.5%	11.1%	10.9%		

付属書類 2 : 財務諸表作成の基準となる事項

1- 2010年6月30日に終了した中間期の連結業績および比較情報は、会計監査人の限定的な監査を受けている。これらは2010年8月3日の取締役会において承認された。

2010年6月30日に終了した6ヶ月間に関する財務情報は、2010年6月30日現在、欧州連合が採択している国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成している。特に、中間期の要約連結財務諸表は、国際会計基準(IAS)第34号「中間財務報告」に則って作成・表示している。当財務情報は会計監査人に監査のために提出された。当会計監査人は、2010年6月30日現在の中間期の要約連結財務諸表に関する限定的な監査報告を発行する。

2- グループ ROE は、IFRS 基準によるグループの平均株主資本に基づいており、(i) 株主資本の部に直接計上された未実現または繰り延べキャピタルゲインもしくはキャピタルロス(転換準備金を除く)、(ii) 超劣後債、(iii) 株主資本として認識された永久劣後債、を除外し、(iv) 超劣後債および修正再表示された永久劣後債に係る支払利息を控除したうえで算出している。また、ROE の算出に使用した当期純利益は、超劣後債に係る当期分の税引き後支払利息、および2006年以降は、修正再表示された永久劣後債に係る税引き後支払利息(2010年第2四半期は8,600万ユーロ、2010年上半年期は1億6,800万ユーロ)を除外したものである。

3- 普通株 1 株当たり利益を算出する上で、「グループ当期純利益」を以下の項目に係る税引き後支払利息において修正した(利益の場合は削減し、損失の場合は追加)。

(i) 超劣後債(2010年第2四半期は8,000万ユーロ、2010年上半年期は1億5,600万ユーロ)

(ii) 株主資本として認識された永久劣後債(2010年第2四半期は600万ユーロ、2010年上半年期は1,200万ユーロ)

従って、普通株 1 株当たり利益は、修正後の当期純利益を平均発行済み株式数から自己株式を控除した数字で除して求める。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および(b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は平均発行済み株式数に含まれる。

4- 純資産は、以下を除くグループ株主資本より構成される：(i) 超劣後債(66億ユーロ)、従来は負債に分類されていた永久劣後債(9億ユーロ)、(ii) 超劣後債および永久劣後債に係る支払利息。ただしトレーディング目的で保有する自己株式および流動性契約に基づき保有する自己株式の帳簿価額は含まれている。また、1株あたり純資産の算出に使用した株式数は、2010年6月30日現在の発行済み株式数(優先株を含む)から自己株式を控除したものである。ただし、(a) トレーディング目的で保有する自己株式、および(b) 流動性契約に基づき保有する自己株式は含まれている。

2010年、2011年の財務情報開示日程

2010年11月3日	2010年 第3四半期決算の発表
2011年2月16日	2010年 通期および第4四半期決算の発表
2011年5月5日	2011年 第1四半期決算の発表
2011年8月3日	2011年 半期および第2四半期決算の発表
2011年11月8日	2011年 第3四半期決算の発表

本文書にはソシエテ ジェネラル グループの目標・戦略に関する予測・意見が多数含まれます。これらの予測は、一般事項、特定事項の両方を含む一連の前提を基礎としています。結果として、これらの予測が実現しないリスクがあります。グループの将来の業績は多数の要因に左右されますため、現在の予測とは異なる可能性があります。したがって、本文書を読まれる方には、正当な程度以上にこれらの数値に信頼を置かないようお勧めします。投資家の皆様には、本文書が提供する情報に基づいて投資上の決定をなされる際に、不確定要因やリスクを考慮するようお勧めします。ソシエテ ジェネラルまたはその代表者のいずれも、本文書に記載した事項、それに関連する事項、または当該記載事項が言及する文書もしくは情報に関し、これらの利用に起因するいかなる損失に対しても責任を負うものではありません。

特に明記しない限り、ランキングは内部資料によるものです。

2010 年度半期および第 2 四半期の詳細（英語版）は以下のホームページでご覧いただけます

- ・ IR 専用ホームページ：www.ir.socgen.com
- ・ グループの総合ホームページ：www.societegenerale.com

本リリースの配布元

ソシエテ ジェネラル グループ

広報担当 Tel：03-5549-5580 Fax：03-5549-5129